



センターだより 通巻 118 号
令和4年10月発行

ちくくと学んでみんかえ、
まっこと身になるちゃ!!

 **放送大学**
高知学習センター
☎ 088-843-4864

客員教員リレーエッセイ

考えかたを学ぶ、世界を広げる

高知学習センター
渡邊 ひとみ 客員准教授



私の興味の対象は、野鳥、樹木、遺伝子、ホルモン（食べ物のほうではありません）、脳、音楽、宇宙、ウイルス、家庭菜園です。これは事実なのですが（笑）、他人に言うとき「意外ですね」「謎が多い人ですね」などと驚かれます。心理学者が鳥を追いかけて観察したり、木々を眺めたりしているのが不思議なのかもしれません（写真は日本で一番小さいキツツキの「コゲラ」です）。

私は普段は心理学を研究しているため、もちろん「人」が一番の興味の対象です。ただ面白いことに、他分野の現象や「人」以外のことを学び観察しているときに、今まで思い至らなかった新たな視点を得たり、行き詰った研究の突破口が開けたりすることがよくあります。学問分野が違えば着眼点やアプローチの仕方が異なるので、「新しい知識」だけでなく「新しい考えかた」を学ぶことができるのではないのでしょうか。「新しい考えかた」を手に入れたら、今までと同じものを見てもその見えかたは異なり、自分の世界も変化し広がります。

そんな私は、肯定的意味づけの研究をしています。過去のネガティブな経験に肯定的意味を見出すと心身の健康度が上がるのですが、「肯定的意味を見出せば、その内容は何でも良いのだろうか。それとも、健康回復を大きく促す特定の意味づけが存在するのだろうか」といった点を明らかにしようと日々奮闘しています。また、シャーデンフロイデ（他者の不幸を喜ぶ感情）の共有効果についても検討しています。平たく言うと、普段は心の内にとどめておくことの多い「ざまをみろ」という気持ち（例えば、Aさんの失敗に対して「いい気味だ」と思っていること）を友人に話したら何が起きるのか（自尊心あるいは怒り・敵意のような感情はどう変化するのか）といったようなことを研究しています。どちらも日常的によくある事柄・行動ですが、科学的に検証しようと思えば様々な困難に直面します。そんなときに他分野の知見から「ピンとくる」何かを得ることができるのです。

また、人との出会いや会話も私自身に新たな視点を提供してくれます。放送大学で開講しているセミナーも私にとっては出会いの場のひとつです。幅広い年齢層の様々な視点・知識をもった方々とお話をさせていただくことで、私自身も新たに気付くこと、また有難いことに教えていただけて学ぶこと（頼りないセミナー講師ですが…）が多くあります。

近頃は自分の目標への近道を追求し、「目標達成に必要なこと以外は学ばない、それがもっとも効率が良いのだ」と主張する人も多くいるようです。現代人は人生にまで効率の良さを求めなくてはならないくらい心のゆとりを無くしているのかもしれませんが、しかし、学びに無駄はありません。「どんなことでも」です。ぜひ色々なことに興味・関心をもって学んでみてください。きっと身近に知らない世界が広がっています。青く広がる空やきれいな鳥、夜空の星を眺めると、「狭い範囲だけを見つめて疲れている自分」に気付くことができ、同時に新たなアイデアや元氣もわいてくるはずですよ。



新しく入学された皆さんへ



高知学習センター
所長 深見 公雄

深海と飛行機雲

このたび新しく放送大学あるいは同大学院へ入学・進学し、高知学習センターへ所属された皆さん、ようこそおいでいただきました。当センターの教職員を代表し、心から歓迎いたします。これからしっかり勉強していただきたいと思います。

さて私は所長として、これまで毎年春と秋発行の「くじら」に新入生歓迎のメッセージを書いてきましたが、今回は少し違った話題で歓迎の辞を書いてみようと思います。

先日、有人の潜水調査船が小笠原海溝で9800mあまりの深海に潜ったことがニュースで伝えられていました。私はもともと海洋学者で、これまで太平洋を中心にいろんな海へ研究航海に出かけています。世界最深を誇るマリアナ海溝での調査にも参加したことがあります。そこは水深一万メートル余り。もちろん、そこに潜ったわけではなく、採水器や採泥器を用いた試料採取とその周辺の海況調査ですが、そこは想像を絶する水圧のため表層とは大きく異なる環境であり、人がそうそう簡単にはたどり着けないところです。

話は変わって、私は毎朝ウォーキングに出かけているのですが、その途中でしばしば、航空機が飛行機雲とともに南西の空に向かって飛んでいくのを見かけます。国内線か国際線か、どこに向かって飛んでいるのかは分かりませんが、おそらく高度は一万メートル位なのでしょう。天気がいいと、機体が小さく、しかしはっきりと見えます。上空1万メートルの気温は真夏でも氷点下でしょうし、気圧も酸素マスクが必要なほど低いでしょう。1万メートルは距離にしてわずか10km、水平距離でいえば、南国市から高知市までくらいの距離なのに、垂直方向に上空でも水面下でも10km行くと、これほど状況が大きく変わるので。普段あまり気にもとめませんが、これはすごいことだと思います。

もし海が干上がって、水がなくなるとすれば、マリアナ海溝の底から観測船を見上げれば、雲の航跡を残して飛んでいく飛行機のように見えるでしょう。観測船は飛行機より一回り以上大きいので、もう少し大きく見えるはずですが。しかし深海は全く光の届かない暗黒の世界です。途中で空気ではなく水（海水）があるというだけで、環境がこれほど変わるのかと思うと、ちょっと感慨深く感じてしまいます。

何でこんな事を書いたかというと、皆さんには物事をいろんな視点から興味を持って見てほしいからです。放送大学では、多様な授業科目が履修できるのはもちろんのことですが、様々な行事やセミナー・講演会等も数多く開催されています。何より、異なるいろんな背景（文化）を持った学生さんが在籍しています。これらを活かさない手はありません。どうか、いろいろな機会を見つけては、積極的に当学習センターを利活用して欲しいと思います。教職員は一丸となってそのお手伝いをさせていただきます。いささかこじつけのような応援メッセージになってしまいましたが、ぜひ頑張ってください。





令和4年度第2学期 ご入学おめでとうございます



10月2日（日）に入学者の集い・オリエンテーションが行われました。新入生10名が参加し、所長ならびに来賓の方々から祝辞が贈られました。オリエンテーションでは、学習の進め方、学習センターの利用方法などを説明し、新入生は熱心に耳を傾けていました。オリエンテーション後は、所長・客員教員の先生方を囲み、交流会を開き、それぞれの入学への想いやきっかけ、不安や悩みなどを語り合い、とても楽しい時間となりました。

入学者の集いを欠席された新入生には、**10月2日「入学者の集い」で配布された資料**を同封しています。

必ずご確認ください！ 本誌の「**事務室からのお知らせ**」にも必ず目を通していただき、不明点がありましたら、高知学習センターまでお気軽にお問合せください。

令和4年度第1学期 ご卒業おめでとうございます



9月25日（日）に高知学習センターにて卒業証書・学位記授与式が執り行われ、卒業生18名のうち4名が出席されました。ご家族・在学生らが見守る中、深見所長より一人一人に学位記が授与され、卒業生を代表して高松美佳さんが答辞を述べました。卒業生から喜びの声も寄せられていますので、ご覧ください。

卒業生からのメッセージ

卒業によせて

心理と教育コース 横田 郁子

物事を始める時は高い志を持ち、飽きてくるとあれこれ言い訳を取り繕いつつフェードアウトしていく、それが自分の常でした。放送大学での学びの間にも、言い訳の波が幾重にも押し寄せて来ました。大学の事を忘れようと、受講せず知らぬふりで通した学期もありました。それでもこんな私でも、この度卒業を迎える事になりました。

何が原動力になったのかを考えてみると、学部を変えたのが好転の一因だったと思われまます。「認定心理士」資格取得の為、人生初の無我夢中、心理の勉強が面白かったのでもいい波に乗れました。特に面接授業の心理学実験のレポートは、難しいながらもやり甲斐があり非常に楽しかったです。卒業間近に受けたある面接授業の中で、「勉強をしようという思いを持つ皆さんは素晴らしい。」という言葉を受け、卒業できたらもう一度勉強しようと思心に決めました。

来学期からも、熱い目標を胸に更なる道に挑戦していきます。

教養学部 卒業生

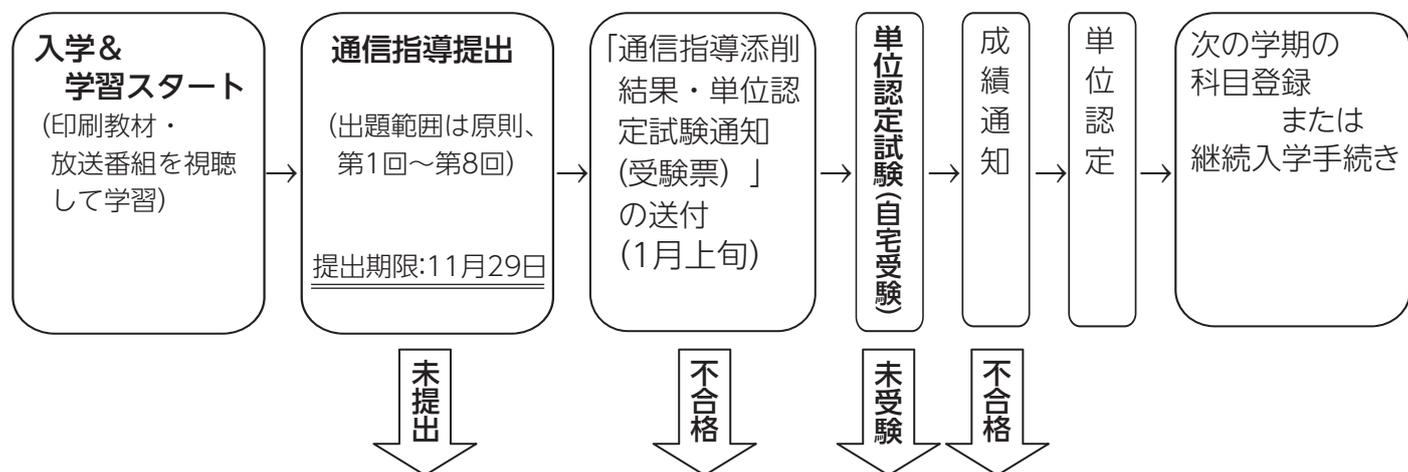
生活と福祉コース 7名 心理と教育コース 10名
人間と文化コース 1名

ご卒業
おめでとうございます!



2学期のスケジュール

2022年度第2学期単位認定試験は、Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施します。実施についての詳細は、2022年11月中旬頃、大学本部から郵送物及びウェブサイト等でお知らせ予定です。学習センター受験申請方法及びWeb単位認定試験体験版の操作機会提供については、本紙8ページをご覧ください。



「単位認定試験」の受験資格はありません

※次学期に限り、学籍があれば

再度「通信指導」を提出できます。

通信指導に合格すれば、「単位認定試験」を受験できます。

※次学期に限り、学籍があれば

再度「単位認定試験」を受験できます。

再試験は該当科目の科目登録は不要。



オンライン授業

オンライン授業は、インターネットで講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めます。

通信指導問題の提出は忘れずに!!

通信指導に合格しなければ、単位認定試験が受けられません。必ず提出期限までに提出を!

※11月4日(金)までに問題が届かない場合は、大学本部(Tel 043-276-5111)に連絡を!

提出
期限

〈郵送〉11月15日(火)～11月29日(火)必着

〈Web〉11月8日(火)10:00～11月29日(火)17:00



◇通信指導問題は印刷教材と一緒に送付されます。

◇提出期限を過ぎて本部に到着したものや、利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いになりますので、余裕をもって提出してください。

◇webでの提出の場合、提出後必ずトップ画面に戻り、科目名の横に「提出済(送信済)」と表示されていることを確認してください! 送信したつもりが、操作を誤って送信できておらず、不合格になってしまった…などという事にならないようお気をつけください。

事務室からのお知らせ①

新入生の皆さんへ

利用の手引き・学生生活の葉は必ず読んでください！

「高知学習センター利用の手引き」・・・新入生に郵送

学習センターの利用に関して、大切な情報や注意事項が記載されています。

「学生生活の葉」・・・印刷教材等と一緒に送付

学習の流れや方法、各種手続きなど、学生生活について必要な情報が書かれています。

※困った時にはいつでも読めるように、大切に保管をお願いします。



システムWAKABAを活用しましょう！

「システムWAKABA」・・・科目登録申請や成績照会、各種届出等ができる便利なシステムです。科目登録申請、Web通信指導、インターネット配信システム等が利用できます。

システムを利用するためには、ユーザーID、パスワードが必要です。これらは「入学許可書」に記載されています。ぜひ一度利用してみてください。

URL <http://www.ouj.ac.jp/index.html> (放送大学HP)

画面上部「在学生の方へ」ボタンからアクセスできます。

※詳しくは、学生生活の葉（教養学部P112、大学院P103）をご覧ください。



パスワードを一定期間変更していない場合、ロックがかかります。必ずシステムWAKABAのTOP画面「パスワード変更」から初期パスワードを変更してください。

郵送物は必ずチェック！



通信制大学にとって郵便物は重要なものです。ご家族にも伝えておきましょう。大切なお知らせが送られてきますので、放送大学から送付される郵便物は必ず目を通してください。

分からないことがあればお気軽に学習センター・本部へお問い合わせください。

(お問い合わせ先) 高知学習センター (088-843-4864)

放送大学本部 (043-276-5111)



お知らせメールについて

放送大学が学生に付与しているメール（学生番号@campus.ouj.ac.jp）を「キャンパスメール」といいます。

「キャンパスメール」は、Webブラウザを利用した電子メールシステムで、学生全員にメールアドレスが割り振られます。本学からは修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

なお、キャンパスメールは学生から本学への連絡手段としてもご利用いただけます。

緊急時のお知らせや面接授業（Zoomの招待URL）等、大事なお知らせを配信します。



2022年度 第2学期面接授業

「面接授業時間割表 中国・四国ブロック版」冊子には、【受講者が当日用意する物】や【教科書】、【その他（特記事項）】など、受講に当たって必要な情報が掲載されています。受講前に必ずご確認ください。

※新規入学および継続入学の方への冊子送付はありません。

ウェブサイト (<http://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/>) でご確認ください。学習センター窓口で配布してしています。

① まずは受講科目の確認を！

9月上旬に本部から発送される「科目登録決定通知書・払込取扱票」で、科目登録申請された面接授業が登録されているか必ず確認してください。

※定員を上回る申請があった場合は、抽選となります。

申請したにもかかわらず記載されていない科目は、落選となった科目です。

科目登録決定通知書に記載されていない面接授業は受講できません。

② 教科書

下記の面接授業は【教科書】が指定されていますので、受講者は各自でご用意ください。授業当日は必ずご持参ください。（学習センターでの貸出しは行いません）

開講日・科目名	担当講師	教科書名
10月15・16日 新聞メディアと日本近代文学	田中 裕也	金色夜叉（改版） （尾崎紅葉／新潮社／¥880／ISBN=9784101074016）
11月19・20日 身近になったIoT技術入門	今井 一雅	Raspberry Pi ZeroによるIoT入門 -Zero W 対応- （今井一雅／コロナ社／¥2,420／ISBN=9784339009019）

③ 学研災

下記の面接授業は、学生教育災害傷害保険（略称「学研災」）加入者が対象です。未加入の方は、受講日前日までに学習センター窓口で加入の手続きを行ってください。

★11月 5日・ 6日 身近な環境水を分析してみよう！

★11月12日・13日 宝石サンゴの地球科学

【学生教育災害傷害保険】保障期間：加入日の翌日から6年間（在学中） 保険料：100円

※詳しくは「学生生活の葉」、「面接授業 開設科目一覧(全国版)P17」をご覧ください。

④ 不測の事態発生時（閉講又はWeb授業）

新型コロナウイルス感染症のまん延が顕著になり、対面式の面接授業が開講できない場合シラバス実施会場欄記載のとおりとなります。 ※不測の事態発生時は『閉講』または『Web(Zoom)授業で開講』に切り替えます。

閉講、授業形態、日程、講師等の変更につきましては、キャンパスメール、郵便、面接授業および高知学習センターのウェブサイトにてお知らせします。また、緊急時にはシステムWAKABAにご登録のお電話にもご連絡します。メールや郵便物、ウェブサイトを随時チェックしてください。

面接授業追加登録について

「学生生活の葉」
(学部 P.61～)

科目登録の結果、定員に空席のある科目については、各科目を開設する学習センターにおいて追加登録を受け付けます。高知学習センターでは以下のとおり実施します。

● 対象者 ▶ 2022年度第2学期に在籍する全科履修生、選科履修生、科目履修生

面接授業の「追加登録」日程

空席発表日	10月15日(土) 12時	【空席確認は次の手順で確認できます】
追加登録期間	10月20日(木)～ 科目ごとに定められた受付期限日 (原則、講義開始日の7日前、 一部例外あり)	10/15 12:00 高知学習センター事務室前の特設掲示板、又は 放送大学トップページ → 面接授業(第2学期のページ) → お知らせ「空席状況について」 10/20 15:00～(リアルタイム) 放送大学トップページ → システムWAKABAへログイン → 教務情報 → 科目登録申請 → 空席照会 → 希望の科目を検索 (※空席状況は、検索された時点のものです。 学習センターで申請される場合には、空席状況が変わって いる場合もありますので、あらかじめご了承ください。)

追加登録申請方法

窓口申請	事務室窓口にて申請を受付けます。 空席数を超える申請があった場合は 10月20日(木) 10:00から (10:00迄に来所の方を対象に)抽選会を行います。以降は先着順にて受付します。
郵送申請	追加登録期間開始 2日目(10月21日(金)) から先着順にて受付します

追加登録に必要な書類

- ① 「科目追加登録申請書」(別紙)
(学習センター窓口にも有・システムWAKABAからダウンロードも可能)
- ② 学生証(郵送の場合はコピー)
- ③ 授業料(おつりのないように用意してください)
- ④ 返信用封筒(宛先記入・**84円切手貼付**) ※郵送申請の場合のみ

郵送申請について(高知SC)

◆ 申請方法

封筒に必要な書類①②④を同封し、高知学習センター宛に送ってください。
③授業料は、現金書留によりお送りください。

◆ 授業料

5,500円/科目 授業料が不足している場合は受付できませんので、必ずご確認ください!

◆ 受付ルール

郵送申請と窓口申請が同時になった場合は、窓口申請を優先します。

◆ 登録結果の通知・授業料の返送

登録された科目については、「面接授業科目追加登録決定書」(領収書を兼ねます)の返送によりお知らせします。

登録ができなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。



各学習センターにより申請方法が異なります。必ず希望する授業を開講する学習センターにご確認を!

事務室からのお知らせ②

2022年度第2学期単位認定試験はWeb受験方式です!

放送大学WebページにWeb単位認定試験の体験版が公開されています。

2022年第2学期に受験予定の方は、受験に使用する予定の端末から、試験前までに必ず体験版の操作を行ってください。体験版URL <http://shiken.ouj.ac.jp>

※ ご利用には、システムWAKABAのID・パスワードが必要です。

※ 詳しくは、「授業科目案内」p.12~13、または大学本部からの通知（11月中旬頃発送）等をご覧ください。

自宅等でのWeb受験が困難な方 センター受験申請が可能です(申請書は印刷教材、番組ガイド等に同封しています)。

学習センター受験申請期間：受付中～11月24日(木) ※申請書の案内をご確認の上、ご申請ください。

高知学習センターでの操作体験 センターのPCを利用し、試験体験版を操作体験いただけます。

ご希望の方は、お電話またはメールにて事務室へご予約ください。

また、学習センター受験を申請される方は必ずご参加ください。

なお、ご予約の際は「氏名、学生番号、電話番号、体験希望日時」をお伝えください。

体験可能日時：説明会：11月27日(日)、12月24日(土)、1月8日(日)、10日(火)
いずれも13時30分～14時30分(12/24、1/8、10は終了後も～16:30体験可)

独自体験：12月25日(日)、1月5日(木)～7日(土)、11日(水)、12日(木)

午前(9時30分～12時)、午後(14時～16時30分)でご希望の時間をご連絡ください。

予約メ切：希望日の3営業日前まで

学生証の交付について(「学生生活の栞」学部P.18～、大学院P.24～)

学習センターを利用する際には、学生証が必要です。また、高知学習センターが入居している高知大学メディアの森・学術情報基盤図書館の正面入口にセキュリティゲートが設置されており、学生証に「QRコード」が貼付されています。※原則、窓口交付とします。郵送交付の詳細については、上記の案内文書をご覧ください。

	令和4年度第2学期新入生 (新規・継続)	在学生 (学生証の有効期限が 令和4(平成34)年9月末までの方)
窓口交付 右記のものをお持ちください。	入学許可書	有効期限の切れた学生証

駐車場利用料金の徴収について

令和4年度から、高知大学の駐車場利用申請手続きがウェブに変更となりました。ご不明な点は事務室へお問い合わせください。

詳しくは在学生は4月送付のくじら116号、新入生は今号に同封の案内文をご覧ください。

(学習センター利用の手引きP.4の案内は変更前の内容です。最新の申請方法は上記の案内文でご確認ください。)

各種届出の提出期限について

届出内容	郵送提出期間	システムWAKABA
カリキュラム移行届 (兼所属変更願) 所属コース・専攻変更願	2022年10月20日～12月7日(必着)	2022年10月20日～12月7日
所属学習センター変更願	2022年10月20日～2023年2月8日(必着)	2022年10月20日～2023年2月8日
休学届・復学届	2022年10月20日～2023年3月25日(必着)	2022年10月20日～2023年3月31日

学生控室 給茶器撤去について

2階学生控室に設置していた給茶器を撤去しましたので、お知らせします。

図書・視聴学習室からのお知らせ

新入生の皆さんは、ご入学おめでとうございます。新入生・在学生の皆さん、図書・視聴学習室をどんどん活用して、充実した学習の時間を過ごしましょう。

=図書・視聴学習室ご利用の際は、1階窓口来所者名簿に記入してから2階にお上がりください=

図書・雑誌の閲覧について

館内のみでの閲覧となります。

こんなこともできます！

- ★ 附属図書館の蔵書の検索・取り寄せ
- ★ 単位認定試験問題・解答の閲覧
- ★ パソコンの利用
- ★ 配架放送教材（DVD・CD）の視聴
- ★ インターネット配信授業を受講
- ★ 本部の放送教材の郵送貸出については、学習センターウェブサイトまたは、学生生活の栞（2022年度版）をご覧ください。

利用のルール

- ★ 事務室に「利用申請書(図書・視聴学習室)」を提出。
- ★ 透明袋とヘッドホンは1階窓口で貸出。
- ★ 使用後の机、イス、機器、教材は各自消毒いただく。
- ★ 「貴重品と学習道具のみ」透明袋にて持込可能です。かばん等その他のものはロッカーへお願いします。
- ★ 携帯電話は電源を切るか、マナーモードに。
- ★ 飲食禁止（但し、蓋付きの飲み物の持込は可）。
- ★ 放送教材の室内視聴は必ず受付を通してください。

ご協力ありがとうございます

配架雑誌のご案内

- ★ こころの科学（日本評論社）
- ★ 臨床心理学（金剛出版）
- ★ 経済セミナー（日本評論社）
- ★ 史学雑誌（山川出版社）
- ★ 科学（岩波書店）

- ★ 図書貸出は、大学本部（千葉）の附属図書館で一括して行っています。附属図書館配架図書の検索・貸出予約はOPACで行ってください。（学習センターでの受取・返却・自宅配送は可能です）

OPAC： <http://catalog.ouj.ac.jp/>



- ★ 附属図書館では、電子書籍を数多く提供しています。（約70,000タイトル）。図書館ホームページからアクセスできますのでご活用ください。自宅のパソコンからリモートアクセスも可能です。

放送大学附属図書館

問合先 043-276-5111(放送大学総合受付)

客員教員&セミナーの紹介

高知学習センターで開催している令和4年10月～令和5年3月のセミナーをご紹介します。放送大学の学生に限らず参加できますので、ご家族・ご友人の方お誘い合わせの上ぜひご参加ください。参加費は無料です。参加申し込みは、学習センター1階事務室まで。

※コロナの感染状況により、開催方法が変更する可能性があります。

高知学習センターウェブサイト、掲示板をご覧ください。



深見 公雄 所長 (高知学習センター所長) 専門分野: 海洋微生物生態学・海洋環境保全学 《人間活動が自然環境へ与える悪影響～我々はいま何をすべきか～》

毎月第2・第4水曜日 10:30～12:00

私たち人類は、文明の発展にともなって様々な面で自然環境に大きな影響を与えてきました。これらの人為的な悪影響は、もはや自然環境の持つ修復力を大きく超えるほどになってしまいました。本セミナーでは、海洋環境を中心に、これまで私たちがどのような悪影響を自然環境に及ぼしてきたかについて、その原因と悪化のメカニズムを解説し、これから我々は未来に向けて何をすべきかという対策について、皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。



岩城 裕之 客員准教授 (高知大学准教授) 専門分野: 日本語学 《類義語を分析する - ことばの意味をとらえる -》

毎月第2・第4火曜日 13:00～14:30

日本語には類義語が多くあります。例えば、「もどる」「かえる」は何が違うのでしょうか。国語辞典を見ても、微妙な違いまで解説してあるとは限りません。

このセミナーでは、毎回いくつかの類義語のペアを取り上げ、どこに違いがあるのかを考えます。違いを考えることで、言葉の読み取りが深くなったり、使い分けを考えて表現できるようになると思います。ことばの上手な使い手を目指しましょう！



玉里 恵美子 客員教授 (高知大学教授) 専門分野: 社会学・農村社会学・地域社会学 《地域福祉の源流を求めて》

毎月第1・第3木曜日 13:00～14:30

産業革命以降の近代資本主義の発展と共に「貧困」が社会問題となりました。公的な制度だけでは対応が難しい問題に対して、先駆的・開発的に地域を基盤として貧困問題の解決に取り組んだ多くの実践がありました。歴史的な地域福祉の源流について学んでいきましょう。

また、現代社会では「地域共生社会」の構築が求められています。日本の今後の「地域づくり」や「社会構築」について、一緒に考えて行きましょう。



村山 雅史 客員教授 (高知大学教授) 専門分野: 同位体地球化学・古海洋学・海洋地質学 《知られざる海のしくみーその2》

毎月第2・第4金曜日 10:30～12:00

地球の表面の7割をしめる海。私たちは海に囲まれ、海のめぐみを得て生活しています。しかしながら、私たちはこの海のことをどれくらい知っているのでしょうか？海の水はどこから来たの？7つの海とは？世界で一番深い海はどこ？生命は、海で誕生したと言われています。海は循環し、さまざまな物質を運んでいます。また、地球の気候にも海は大きく関わっています。このような知られざる海の魅力ーその2について話題を提供し、皆さんと共に考えていきたいと思っています。



岡本 眞知子 客員准教授 (龍馬看護ふくし専門学校非常勤講師) 専門分野：精神看護学

《自分も他人(ひと)も生きやすくなる知恵を見つけましょう》

土曜日 (月2回程度) 10:30~12:00

「頼れるリーダー」、「優しい人」…人は誰でも「なりたい自分」があり、他者にも「〇〇であってほしい」と思うものです。ところが、人はなかなか変われません。でも、行動は変えることができるのです。そもそも「優しい人」とは、さまざまな場面で優しい行動が出来る人のことです。職場や日常生活の場面で、この「行動」について考え、自他ともに生きやすくする知恵を、行動分析学やアドラー心理学の中から見つけていきましょう。



田中 裕也 客員准教授 (高知県立大学准教授) 専門分野：日本近代・現代文学

《尾崎紅葉『金色夜叉』を読む》

毎月第2・第4木曜日 10:30~12:00

尾崎紅葉『金色夜叉』は明治時代の小説でベストセラーとなった作品です。『金色夜叉』は新聞連載小説として毎日読者に届けられ人気作品となりました。しかし作者が狙った意図が読者にうまく届いたのかといえれば疑問も多く残ります。

セミナーでは、みなさんと一緒に『金色夜叉』を読み、連載当時の「読者」が本作品のどの部分に興味をもったのかを確認し、「読者」と「作者」の駆け引きをみていきます。



渡邊 ひとみ 客員准教授 (高知大学准教授) 専門分野：発達心理学

《実は身近な心理学》

毎月第1・第3水曜日 10:30~12:00

心理学は目に見えない「こころ」を扱うため、『なんだか曖昧で、難しそうな学問だなあ』という印象をもつ人も多いようです。しかし、心理学の対象は私たちの普段の何気ない行動や思考であるため、実はとても面白く、身近な学問なのです。本セミナーでは、幅広い心理学の研究知見や現象を楽しく学ぶことで、私たちの行動や思考パターンが心理学の視点からどのように説明できるのかを一緒に考えていきます。



ポーラ・フェビアン 客員准教授 (高知学園短期大学講師) 専門分野：英語教育

《英語で自己表現》(中級者向け)

土曜日 (月1~2回) 15:00~16:30

英語で会話をしましょう！このセミナーでは、英語に興味のある方が集まって、英語で色々なことについて話をします。実用的な英語を使って、自分を自由に表現してください。リラックスした雰囲気の中で、いろんなトピックについて楽しい会話をします。《初歩の英語》よりは高度になります。是非ご参加ください。(定員10名)

《初歩の英語 —ABCから学びましょう》

土曜日 (月1~2回) 15:00~16:30

英語が苦手な方、もう一度基礎から学びなおしたい方向けの初歩の英語セミナーです。数字、曜日、挨拶など基礎から学びましょう。(定員10名)

注意：開催教室のコロナ感染対策として、定員をそれぞれ10名とさせていただきます。
定員削減のため、いずれか一方のお申し込みを受付けます。なお、2回連続無断欠席の場合は、定員キャンセル待ちの方に参加を回させていただきます。

客員教員は、学習の方法、進め方、大学院進学など、学習上の諸々の相談にも応じています。
希望者は、事前に事務室までお申し込みください。

公開講演会「勇気づけのすすめ」・幡多地区学生交流会

日 時：11月10日（木） 13：30～15：30

場 所：幡多クリーンセンター研修室（四万十市上ノ土居 1544 番地）

定 員：先着 30 名

参加費：無 料

講 師：岡本眞知子先生

アルフレッド・アドラーの提唱した「勇気づけ」について解説・紹介していただきます。講演会後には深見所長・岡本先生・高橋事務長・高知学友同窓会池会長を囲み、幡多地区学生交流会も開催予定です。申込は事務室窓口まで！

第 33 回学生研修旅行

毎年恒例の研修旅行の季節がやってきました。今年度も、現地集合・現地解散の形で実施します。文化にふれ、知識と教養を深めるとともに、学生間および教職員との相互の交流を図ることを目的としています。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：11月13日（日） 13：15 集合（美術館 玄関前）

訪 問 先：高知県立美術館（高知市高須 353-2）

内 容：13：15 美術館正面玄関 集合（記念撮影後、入館）

13：30～ 美術館職員によるギャラリートツアー

（高知出身の美術家「合田佐和子展」）

15：30 頃 現地解散

募集メ切：11月2日（水）

定 員：25 名

参 加 費：現地までの交通費および入館料は各自負担願います

（参考：観覧料）

- ・大学生 850 円（学生証をご持参ください）
- ・高知県・市長寿手帳などの所持者は無料

※学友同窓会加入者は同会より 500 円の補助があります。

※学生教育研究災害傷害保険に未加入の方は、加入が必要です。（加入料：100 円）

※ご参加の方は、マスク着用・手指消毒等の感染対策にご協力をお願いします。



催行について

感染拡大状況等により、中止の場合もあります。その際は、学習センターウェブサイトやメールマガジンにてお知らせします。（申込者には別途連絡いたします）

芸術文化祭2022

いよいよ芸術文化祭が近づいてまいりました。
美術展覧会やワークショップなどの企画をご用意しております。
一般のお客様にも参加していただけますので、ご家族やご友人の
皆さまをお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

日 時：10 / 29 (土) 10:00 ~ 17:00
10 / 30 (日) 10:00 ~ 16:00



<主な催し物>

- 10/29 ~ 30 美術展覧会、俳句展示 (ゆとろぎ句会)
10/29 オリジナル年賀状作成 (書道サークル) (パソコンサークル)、英語の防災クイズ
10/30 ワークショップ (今日からはじめる呼吸法)、映画鑑賞会
※ワークショップは申込が必要です。



- ・開催日時など、詳しくは同封のチラシをご確認ください。
- ・ご来場の際は、マスク着用や手指消毒・三密回避など、感染対策にご協力お願いいたします。

10/29・30
高知大 大学祭
黒潮祭
も開催予定!

美術展覧会 出品申込がまだの方はいらっしゃいませんか?

出品申込メ切
10/19(水)
正午必着

洋画・日本画・書道・工芸・彫刻・写真・デザイン・手芸...etc、みなさまの作品を楽しみにしております。出品申込の方は、9月に郵送した「出品申込書」もしくは下記のウェブサイトに掲載の申込書にご記入の上、学習センターへお申込みください。

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kochi/news/2022/09/01150718.html>

- 出品申込締切：10月19日(水) 正午必着
- 作品搬入日：10月25日(火) 10時~17時
- 作品搬出日：10月30日(日) 16時~

* 搬入・搬出日でご都合が悪い方は、搬入は10/24以前、搬出は10/31以降でもかまいません。



出品規格

- ① 出品は自作 (共同製作も可) で、これまで発表した作品も可。
- ② 洋画 — 額装または枠張りを含めて40号以内。額装にガラスは使用しないこと。
- ③ 日本画 — 額装または枠張りを含めて40号以内。軸装は不可。
額装にガラスは使用しないこと。
- ④ 書道 — 額装または表装を含めて縦2m、横1m以内。額装にガラスは使用しないこと。
- ⑤ 工芸 — 縦、横、高さ各1m以内。ガラスなどは使用しないこと。
- ⑥ 彫刻 — 縦、横、高さ各1m以内。石膏または実材に限る。
- ⑦ 写真 — 四つ切以上全倍以内で枠張り、又はパネル張り。
額装にガラスは使用しないこと。(吊り金具の取付忘れが多いのでご注意ください!)
- ⑧ 額装・枠張り・パネル — 額装裏側にヒートン等吊り金具をつけた展示可能な状態で出品してください。

キャンパスライフ 8月～9月

8月7日(日)土佐市立複合文化施設つなーにて、公開講演会「海のプラスチック問題を考える～悪影響の原因とメカニズム、そしてこれからの動き～」を開催しました。放送大学高知学習センター深見所長が講師を務め、24名が参加しました。講演会後には、深見所長・高橋事務長・同窓会役員・在学生・入学希望者で学生交流会(放送大学に関する情報・意見交換)を行いました。



8月20日(土)放送大学高知学習センターにて、公開講演会「プランクトンの世界～有害有毒赤潮の発生と防除～」を開催しました。北海道大学名誉教授の今井一郎先生を講師にお迎えし、23名の参加者が熱心に耳を傾けていました。



9月3日(土)オーテピア高知図書館4階ホールにて、公開講演会「古文書にさぐる土佐国の中世」を開催しました。放送大学教授の近藤成一先生を講師にお迎えしました。一般参加者を含め32名が参加し、質問も数多く寄せられていました。



8月27日(土)、9月10日(土)パソコン講習会を開催しました。学生7名が参加しました。アールスタッフのITインストラクターの指導の下、システムWAKABAの使い方やZoom体験を行いました。



8月28日(日)、9月4日(日)レポートの書き方講習会を開催しました。放送大学客員教授の岩城裕之先生が講師を務め、学生15名が参加しました。アンケートには満足の声が多数寄せられました。



くじら116号同封の「広報に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました!

初めての試みでしたが、貴重なご意見・ご感想を聞くことができました!頂戴したご意見を参考に、より良い広報活動を行うようにさらに頑張ります!(広報担当Y)

【重要】高知学習センター機関誌くじら冊子送付希望に関するお知らせ

この度、機関誌「くじら」は昨今のペーパーレス化や印刷・郵送費の経費削減のため、冊子送付を希望者のみとすることにいたしました。今後も引き続いて冊子送付を希望される方は、同封の「放送大学高知学習センター機関誌「くじら」冊子送付希望調査票を高知学習センターへ返送してください。(切手不要)

※ 機関誌「くじら」は高知学習センターウェブサイトにて閲覧することが可能です。今後冊子送付を希望されない方はお手続きの必要はありません。

サークル・同好会仲間を募集中!

英語研究会



- ★ 毎月第4土曜日 13:30~15:00
- ★ 場所: 2F研修室 代表: 武政恭子

初心者でも大丈夫! 英語耳を育てよう。聞いてみないと分からない単語や語句ってありますよね。ネイティブの先生と英会話を通して英語の単語力・対話力を身につけませんか。

シネマ観賞会



- ★ 毎月第2日曜日 14:00~16:30
- ★ 場所: 2F研修室 代表: 大野久美子

オフ・シアター作品を中心に、時には世界の名画、話題の作品も上映しています。鑑賞の後にはお菓子をつまみながら、お互いの感想を発表しています。お気軽にのぞいてください。

パソコンサークル



- ★ 毎月第2土曜日 13:30~15:00
- ★ 場所: 3F講義室兼実習室 代表: 吉田和子

毎週土曜の午後、学習センター3Fのパソコン室に集まり、みんなで教えあいながらパソコンを楽しんでいます。初心者大歓迎です。パソコンをやりたいなあという人は、一度のぞきにきてください。待ってま〜す! ※パソコン室が使用できない時があるので、掲示板又は学習センターまで電話で確認してください。

書道ガールズ&ボーイズ (同好会)



- ★ 毎月第1土曜日 13:30~15:30
- ★ 場所: 2F研修室 代表: 武政恭子

いろいろな場面で、筆で書く事を要求された時、どうしよう…とか思う事があります。少しでも書道の世界に接し、学習する事によって、書道力を養いたいと思います。メンバー相互のコミュニケーションをとり、わいわいがやがやと楽しく字の世界をエンジョイしましょう!

俳句同好会 (ゆとろぎ句会)



- ★ 毎月第1、第3水曜日 (変更月あり) 14:00~15:30
- ★ 場所: 3F講義室 (小) 代表: 小松禮子、連絡担当: 山本良一

令和4年9月現在、ネット句会として活動中。俳句を通じて研鑽に努め、会員相互の交流を図る会です。「ゆとろぎ」の由来…「ゆとり」「くつろぎ」の言葉から「り」「く」「つ」(理屈)をのぞいた造語。

高知学習センターでは、現在5つの団体が活動しています。(当面の間、センターでの活動制限中) 参加希望の方は、事務室にお問合せください。

高知学友同窓会からのお知らせ

放送大学高知学友同窓会は、主に放送大学の卒業生と現役学生を会員として活動しております。私たちは「加入して損はない学友同窓会」を目指して頑張っています。

当会にご加入いただきますと、例えば、次のようなメリットがあります。

- ◎ 年2回の調査旅行・研修旅行の参加者には、当会から1回500円の参加費補助が出ます。
- ◎ 会員向け「はちきんメール」により、折々に学習上のアドバイスやイベント情報が届きます。
- ◎ 年1回発行の機関紙「はちきん」がお手元に届きます。最新号は下記URLをご覧ください。

<http://www.kcb-net.ne.jp/pondsan/hachikin14-20220518.pdf>

- ◎ 卒業してからも、サークル活動や調査旅行・研修旅行に参加できます。
 - ◎ 「入学者の集い」や「学位記授与式」に出席された会員には、当日の集合写真を無料メール送信。
- 皆様、学友同窓会に入会して下さい。ともに高知学習センターを楽しく盛り上げて行きましょう。会費は5千円/5年です。ご入会申込みなどは、
高知学習センター窓口 または 学友同窓会長 e-mail: 1510057276@campus.ouj.ac.jpへ

キャンパスマガジン

■ = 閉所日
○ = 面接授業

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

10月	
1日	大学院入学者第1次選考試験
2日	令和4年度第2学期入学者の集い
15日	第2学期面接授業 空席発表
20日	第2学期面接授業 追加登録受付開始
29・30日	芸術文化祭2022
○面接授業日程○	
15・16日	「今日的な数学的リテラシーとは？」
15・16日	「新聞メディアと日本近代文学」
22・23日	「オペレーションズ・マネジメント」



11月	
3日	閉所日 (文化の日)
13日	第33回学生研修旅行
23日	閉所日 (勤労感謝の日)
26日	令和4年度第1学期学生募集開始
29日	通信指導提出期限
○面接授業日程○	
5・6日	「ファシリテーションと人生」
5・6日	「身近な環境水を分析してみよう！」
12・13日	「環境微生物資源概論」
12・13日	「宝石サンゴの地球科学」
19・20日	「生涯にわたるキャリア形成」
19・20日	「身近になったIoT技術入門」



12月	
28日	臨時閉所日
29日～	閉所日 (年末年始) (～1月4日)
○面接授業日程○	
3・4日	「ジェンダーと地域社会」
3・4日	「心理学実験3」
10・11日	「古典文学と高知県」
10・11日	「初歩からの表計算プログラミング」
17・18日	「日本の経済発展と経済政策」



高知学習センター

- ★利用時間
(開所時間短縮中)
火～日 9:10～17:00
- ★閉所日
月・祝日、年末年始
(12/29～1/3)
- ★臨時閉所日
年末年始 (12/28、1/4)

幡多視聴室

- ★利用時間
月～金 9:30～16:30
(12:00～13:00除く)
- ★閉所日
土・日・祝日、年末年始
(12/29～1/3)

次号は、1月発行予定です。
「くじら」へのご意見・記事掲載希望は、
事務室までご連絡ください。
Email : kochi39@ouj.ac.jp
Tel : 088-843-4864
Fax : 088-843-4813

